



クイーン倶楽部だより 10月号

2018年

第188号

ERN 有限会社エコ・ライス新潟
 新潟県長岡市脇川新田町字前島970-100
 TEL 0258(66)0070 FAX 0258(66)0447
 URL <http://www.eco-rice.jp/>
 E-mail office@eco-rice.jp

北海道地震で被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます
 被災地域の安全の確保と、一日も早い復興と皆様のご健康を心からお祈り申し上げます。

お待たせしました!



10月発送分より 新米をお届け!



生産者の稲刈りの様子

今年も稔りの秋、新米の時期を迎えました。
 今年の夏はまったくと言ってよいほど雨が降らず、水不足の状態でした。その後、稲刈り前は台風や長雨が続き、農家を悩ませました。晴れ間を逃さぬよう稲刈りをして、ようやく皆様にお届けできる日を迎えました!
 毎年のように天候不順に悩まされておりますが、手間がかかったぶんだけ愛情もひとしお。新米をどうぞお楽しみください!



中村 信也 (なかむらのぶや)

医学博士。東京家政大学名誉教授。まほろば東京クリニック院長。「食と医療」の医療薬膳研究の第一人者。

ドクター "N" の

私にも一言言わせて

その 42

※ドクター…英語で博士の意味

医学部選抜試験

先月は某私立大学医学部入試で、文部省高官の子息を入試試験の操作で合格させ、その見返りに国から大学へ補助金をいたいただくという曝露記事が出て大騒ぎとなりました。更に入試操作は男女調整として女性を一律減点し、男性を多く合格させているという曝露記事まで及びました。マスコミの主張では試験成績順に合格させる、女性可哀そうという「可哀そう論」に至り嵐は収まりました。一般にそのまま成績順で合格させると、女医さんが多くなるといわれています。現在では概ね男性七割、女性三割ですので、何らか操作されているかと思えます。世論は女性医をもっと増やせということですが、

医療は肉体的労働であって体力を必要とされません。特に不規則、長時間労働の外科系医療は女性には不向きで敬遠されています。女性医は、家庭、出産、子育てなどの大きな仕事があり、時間管理しやすい内科系の眼科、皮膚科、健診に多く集まります。全く平等では外科系の医師が不足します。現在、整形外科、内臓外科、小児科、産科などは医師が不足しています。

結局は、入試は男女別という観点ではなく、どういう学生を採りたいかの問題です。医師は患者を治してあげたいという心意気と、何時でも対応できるという強い体力の二点備えた人であるべきと私は持論しています。現在の試験のように暗記力の順で合格させるのは明らかに間違いです。

米国では医療ボランティアの経験がなければ受験できないので、入試では医療ボランティアの経験度で心意気を見て、握力、肺活量、持久力などで体力度をみます。これに従来の筆記試験の加え、三位一体試験とします。入試要項にこれを明記し、受験させるべきと考えます。いかがでしょうか。